

平成21年度

第1回

平成22年3月発行

発行

多々良川ゆめプラン委員会

東区役所 企画振興課

担当:中本、小森

電話:092-645-1012

FAX:092-651-5097

kikaku.HIWO@city.fukuoka.lg.jp

多々良川 リバーズクール ニュース



■多々良川ミニ文化祭が開催されました！

2月20日（土）10時から東区役所講堂で「多々良川ミニ文化祭」が開かれました。

子ども達を中心とした多々良川での活動報告会も、今年で4年目となります。当日は約60名が会場に集まりました。

今年は、学校で行った鳥の観察会や地域の方々と実施している清掃活動などについて発表があったほか、川をきれいにしてクロツラヘラサギを守ろうと、クロツラヘラサギに扮した子どもたちが劇を披露してくれるなど、参加者は楽しみながら多々良川の魅力を再発見したり環境保護の大切さを学ぶことができました。発表後はポスターセッションを行い、各団体が日頃の活動について情報交換し交流を深めました。

参加者からは

- ・「今まで知らずに通っていた多々良川にはあんなにゴミが多かったり、クロツラヘラサギという鳥がいたなんて知らなかった。みんながこのことを知ったらゴミなんて捨てることが出来ないと思う。もっと多くの人に知ってもらいたい」
- ・「いろいろな団体が多々良川を守るために活動を行っていることがわかり嬉しい」
- ・「地域、NPO、行政が共働で多々良川を愛し守っていきたい」

などの声が寄せられました。

多々良川ゆめプラン事業の今後の行事予定等は、多々良川ゆめプランホームページ (<http://tatarayume.org>)、同ブログ (<http://tatarayume.sblo.jp/>) をご覧下さい。



■ 発表団体の紹介

名島小学校(名島校区)



総合学習の授業で鳥の観察会をして生きものがたくさんいてびっくりしました。たくさんの方が利用している多々良川をもっと利用してもらうために清掃やイベントをしたらいいと思います。

松崎中学校(名島校区)



名島公民館と作ったカルタは地域の歴史を学ぶ良い機会になりました。清掃活動により多くの人に参加してもらい、活発に続けたいです。また、自然を守る活動や地域の歴史を学ぶことを通じて地域とのつながりを深めていきたいです。

多々良川にシロウオを呼び戻す会



人間の環境汚染でシロウオの産卵場がなくなるのは、ぼくたちの責任だと思いました。再びシロウオが産卵できるような環境をつくるため、これからも清掃活動を続けていきたいです。

名島公民館こどもひろば&ふくおか湿地保全研究会



世界に2千羽程度しかいないクロツラヘラサギが釣り糸やゴミが原因で死亡する事故が起きました。2度と事故が起きないように、クロツラヘラサギに扮したこどもたちがゴミを持って帰って川をきれいにしよう！と訴えかけました。

ふくおか湿地保全研究会



福岡市環境行動賞を受賞した記念に、毎月第4日曜日に実施している定例清掃や学校や地域で実施している野鳥の観察会など日頃の会の活動について紹介いただきました。

ポスターセッション(交流会)の様子



多々良川流域で活動している各団体がそれぞれの活動をポスターにして、参加者のみなさんへ紹介しました。団体同士の交流も行われ、今後ますます活動の輪が広がって行って欲しいです。